

○豊能町地域公共交通社会実験の評価検討状況について（中間報告）

平成 25 年 4 月 豊能町地域公共交通会議分科会

【1】検討の状況

時 期	内 容
H24. 2～	モニタリングの開始（H24. 7 分まで）
H24. 2、5、7	OD 調査（各月 2 日間）
H24. 9	第 5 回地域公共交通会議分科会（1 次評価及び 2 次評価に用いる数値の確認）
H25. 3	第 6 回地域公共交通会議分科会（交通計画検討の方向性、社会実験の延長、ダイヤ改正の検討）

【2】評価方法書に基づく評価の状況

(1) 1 次評価 … 東西バスは「廃止」東地区デマンドタクシーは「廃止又は見直し」に仕分け

①東西バス

評価項目	計算方法	従前値 (東西巡回バス)	社会実験結果	【1次評価】	
				30未満	廃止
収支率	$(\text{運賃収入} + \text{その他収入}) \div \text{運行経費} \times 100$	15.08	12.60	30以上	見直し
				50未満	
				50以上	継続・改善

平成24年2月～7月分

収入	971,511	a
経費	7,711,667	b
収支率	12.60	a/b*100

※経費

平成24年2月～3月	2,382,000	(ダイヤ改正に伴う2カ月分の実額)
平成24年4月～7月	5,329,667	(年間経費を月按分)
計	7,711,667	
(参考)平成24年度年間経費		15,989,000



2 次評価では「必要性」「運行方法・形態」「利用者負担」を検証



②東地区デマンドタクシー

評価項目	計算方法	従前値	社会実験結果	【1次評価】	
乗合実績	利用者数÷便数	/	1.69	2未満 又は4超	廃止・見直し
				2以上 4まで	継続・改善

平成23年7月～平成24年7月分

	川尻・高山線	牧・寺田・切畑線	計	
利用者数	48	18	66	c
運行便数	21	18	39	d
1便あたりの人数	2.29	1.00	1.69	c/d*100



2次評価では「必要性」「運行方法・形態」「利用者負担」を検証

(2) 2次評価 … 評価方法書の指標の検証を行い、交通計画の重点施策（後述）に沿った評価を実施する

- ・2次評価に用いるデータは別紙のとおり[資料1]

【3】交通計画の重点施策

- ・地域の課題に対する重点施策を定め、その実現に向けた検討を行う
- ・2次評価については重点施策の方向性に沿って最終的な評価を行う

【4】交通計画における検証事項の追加

- ・平成23年12月より阪急バス豊能西線の運行が開始（町より一部欠損補助を実施）となったため、この路線についても利用状況等を検討
- ・その他重点施策にかかる必要な事項を検証

【5】社会実験運行について

(1) 社会実験期間の延長 … 平成26年4月末(予定)まで延長 [資料2]

- ・上記の追加検証等を行うため、期間を延長
- ・別紙スケジュールにより、パブリックコメントや地域公共交通会議での合議、関係機関との調整を経て、平成26年5月からの交通計画の実施を目指す

(2) ダイヤ改正 … 東西バスの乗継改善 [資料3]

- ・社会実験開始後、阪急バス箕面森町線のダイヤ改正により、東西バスとの乗継時間が長くなる等の状況が生じているため、社会実験期間の延長に伴い、東西バスのダイヤ改正を実施し、利用者利便の改善を図る
- ・ダイヤ改正の内容及び時期は、阪急バス箕面森町線ダイヤの検討状況に応じて決定する